

# 衆議院総務委員会ニュース

平成 21.11.20 第 173 回国会第 1 号

11 月 20 日（金）第 1 回の委員会が開かれました。

1 近藤委員長から就任の挨拶が行われました。

2 理事の互選

・理事の互選の結果、次のとおり当選しました。

理事 逢坂 誠二君（民主）	理事 奥田 建君（民主）	理事 黄川田 徹君（民主）
理事 古賀 敬章君（民主）	理事 福田 昭夫君（民主）	理事 石田 真敏君（自民）
理事 大野 功統君（自民）	理事 西 博義君（公明）	

3 国政調査承認要求に関する件

・以下の事項について、国政調査承認要求をすることに協議決定しました。

行政機構及びその運営に関する事項  
公務員の制度及び給与並びに恩給に関する事項  
地方自治及び地方税財政に関する事項  
情報通信及び電波に関する事項  
郵政事業に関する事項  
消防に関する事項

4 近藤委員長から、去る 9 月 18 日、人事院の「国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申し出」（平成 21 年 8 月 11 日）が総務委員会に参考送付された旨の報告がありました。

5 原口総務大臣及び亀井国務大臣（郵政改革担当大臣）から所信的発言を含む就任の挨拶が行われ、渡辺総務副大臣、内藤総務副大臣、大塚内閣府副大臣、長谷川総務大臣政務官、小川総務大臣政務官、階総務大臣政務官及び田村内閣府大臣政務官からそれぞれ就任の挨拶が行われました。

6 公務員の制度及び給与並びに恩給に関する件（人事院勧告）

・去る 8 月 11 日の「一般職の職員の給与等についての報告及び給与の改定についての勧告」及び「公務員人事管理についての報告」並びに「国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申し出」について、江利川人事院総裁から説明を聴取しました。

7 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第 1 号）  
特別職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第 2 号）  
国家公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 3 号）

・原口総務大臣から提案理由の説明を聴取しました。  
・原口総務大臣、渡辺総務副大臣、階総務大臣政務官及び江利川人事院総裁に対し質疑を行いました。

( 質疑者及び主な質疑内容 )

### **塩川 鉄也君(共産)**

- ・自公政権時の政府・与党は、総人件費抑制政策を貫くため、人事院に対して、圧力をかけていたのではないかと総務大臣の認識を伺いたい。また、人事院への圧力の事実検証を新政府として総務大臣が行う必要があるのではないかと総務大臣に伺いたい。
- ・今回のマイナス改定が日本経済に及ぼす影響を調査する必要があるのではないかと総務大臣に伺いたい。

### **重野 安正君(社民)**

- ・人事院勧告に基づく給与の引下げが経済に及ぼす影響について総務大臣の所見を伺いたい。
- ・独自の給与カットを行っている地方公共団体において公民較差の算定にあたり給与カット前の給与で民間給与と比較しているが、その是正を図ることについての総務大臣の見解を伺いたい。
- ・公務員に労働基本権を付与し、自律的な労働交渉を行う必要性について総務大臣及び人事院の見解を伺いたい。

### **皆吉 稲生君(民主)**

- ・公務員の時間外勤務の縮減についての総務大臣及び階級総務大臣政務官の所見を伺いたい。
- ・人事院勧告で触れられている国家公務員の定年延長問題に対して政府はどのように取り組もうとしているのか総務大臣に伺いたい。
- ・官製ワーキングプアと呼ばれる非常勤職員の雇用の安定化についての総務省及び人事院の見解を伺いたい。